

かんじ

漢字（はなす・いう・こたえる）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

かんじ

漢字「話・言・答」を読んで書こう

きょうの 漢字

話

ワ・はな（す）・はなし

はな はなし
話す・お話

言

ゲン・ゴン・い（う）・こと

い ひとこと
言う・一言

答

トウ・こた（える）

こた こた
答える・答え

上は「竹」の形

いっしょにやってみよう

れい

「しつもんに こたえる」の「こたえる」はどれ？

① 上は「竹」の形

② 「答」に「える」
をつける③ 答え **答** える

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の 漢字の 読みがなを 書こう。

(1) ゆっくり 話す。(2) ありがとうと 言う。(3) 答えを 書く。

② □に 漢字を 書こう。

(1) お を 聞く。(2) 「はい」と う。(3) しつもんに
 える。

③ 「いう」を 漢字で 書くと どれ？

☐ 言う☐ 話す☐ 答う

答え

1. (1) はな (2) い (3) こた 2. (1) 話 (2) 言 (3) 答 3. 言う

1年の 漢字 (かず)

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

かずを あらわす 1年の 漢字を 読んで 書こう

まず、たしかめよう

- 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 百 千 円
- かずと いっしょにつかう ことば：一つ、四人（よにん）、三日（みっか）、十円（じゅうえん）

いっしょにやってみよう

れい 「みっか」は どう 書く？

ステップ ①

「三」と「日」

ステップ ②

読み方が
かわる。

ステップ ③

三日

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の 漢字の 読みに ○ を つけよう。

(1) 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 百 千 円 (2) 二 人 (3) 百 円

② □ に 漢字を 書こう。

(1) りんごが □ こ。 (2) □ 円 (3) ねこが □ ひき

③ □ に 漢字を 書こう。

(1) □ より 一 小さい かずは □ 。

(2) □ つの ほし。

答え

1. (1) ひと (2) ふた (3) ひゃく 2. (1) 五 (2) 千 (3) 九 3. (1) 十・九 (2) 七

短い文を読もう（だれが・何をした）

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう（3もん）

📖 きょうの
めあて

一つの文から、「だれが」「何をした」かを読みとろう

🔍 文しょうを読もう

くまの ポンが、川で ^{さかな}魚を一ひき つかまえた。

🗣️ いっしょにやってみよう

👤 れい ^{さかな}魚をつかまえたのはだれ？

① 「だれが」をさがす。

② 「くまの ポンが」とある。

③ くまの ポン

✎ やってみよう

♥️ できたところまでで OK

① ポンはどこで ^{さかな}魚をつかまえた？

☐ 川

☐ ^{うみ}海

☐ 山

② ポンは ^{なに}何をつかまえた？

()

③ つかまえた ^{さかな}魚は ^{なん}何ひき？

☐ 一ひき

☐ 二ひき

☐ 三ひき

かんじ
漢字（きせつ）

たしかめ いっしょに やってみよう（3もん）

きょうの
めあて

かんじ
漢字「春・夏・秋」を読んで書こう

きょうの かんじ
漢字

春

シュン・はる

はる はるやす
春・春休み

夏

カ・なつ

なつ なつやす
夏・夏休み

上の「一」をわすれない

秋

シュウ・あき

あき あき
秋・秋まつり

いっしょにやってみよう

れい 「あきの月」の「あき」はどれ？

① きせつの 名前

② 「禾」と「火」
でできた字

③ 答え **秋**

やってみよう

できたところまでで OK

① 線の 漢字の 読みがなを 書こう。

(1) 春の花がさく。

(2) 夏の空は青い。

(3) 秋の虫がなく。

② □に 漢字を書こう。

(1) □の風がふく。

(2) □まつりに行く。

(3) □の夕日を見る。

③ () に 合う 漢字を えらぼう。

(1) あたたかくて、さくらがさく。... (春・秋)

(2) あつくて、せみがなく。... (夏・春)

(3) すずしくて、木のはが赤くなる。... (秋・夏)

答え 1. (1) はる (2) なつ (3) あき 2. (1) 春 (2) 夏 (3) 秋 3. (1) 春 (2) 夏 (3) 秋

まる（。）をつけよう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🚩 きょうの
めあて

文の おわりに まる（。）をつけよう

🔍 まず、たしかめよう

- 文の おわりには「。」（まる）をつける。
- 「。」は、ますの 右上に 書く。
- たずねる 文の おわりには「？」をつける こともある。

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「犬が ほえた ねこが にげた」に「。」をつけると？

ステップ ①

どこで 文が
おわる？

ステップ ②

「ほえた」で
一つ おわる。

ステップ ③

犬が ほえた。
ねこが にげた。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 「。」が正しい ところにある 文を えらぼう。

☐ あさになった。日が のぼる。

☐ あさに。なった 日が のぼる。

② 文が いくつ ある？ 「。」の ^{かず}数を ^{かず}数えよう。

雨が やんだ。にじが 出た。とても きれいだ。

☐ 2つ

☐ 3つ

☐ 4つ

③ 「。」を 2つ つけて、書きなおそう。

はなが さいた ちょうが とんできた

答え 1. あさになった。日が のぼる。 2. 3つ 3. はなが さいた。ちょうが とんできた。